

参加者の皆様へ①

- ✓ 記録や取材のため、会議の様子を撮影、録音します。
- ✓ 動画の一部は、後日、松戸市公式YouTubeで配信します。
- ✓ 写真の一部は広報に使用する可能性があります。
- ✓ 写りたくない方は、お近くの事務局までお声掛けください。

参加者の皆様へ②

- ✓ 参加者が写真を撮影される場合は、他の参加者の個人を特定できない写真となるようにご配慮をお願いします。
- ✓ 十分ご配慮いただければ、その写真をSNSへ投稿していただいても構いません。
- ✓ 参加者による動画の撮影、録音はご遠慮ください。

傍聴者の皆様へ①

- ✓ 開会前、会議中、閉会後に関わらず、予め定められたエリアでの傍聴をお願いします。
- ✓ 会議中は、発言、私語、拍手等の意思表示を伴う行為は行わないようにお願いします。

傍聴者の皆様へ②

- ✓ 記録や取材のための撮影に、傍聴者も写り込んでしまう場合があります。
- ✓ 写りたくない方は、お近くの事務局までお声掛けください。
- ✓ 傍聴者による撮影や録音は、報道・記録など主催者の許可がある場合以外のご遠慮ください。

会場の皆様全員へ

- ✓ 地震、火事等の災害時には、会場のアナウンスやスタッフの指示に従い、落ち着いて行動してください。

松戸市環境未来会議2024

第2回 2050年ゼロカーボンシティ まつどの姿をイメージする

2024 年 6 月 9 日 (日)

13:00 ~ 17:00 アートスポットまつど



開 会

【目 的】

- ✓ 松戸市は、気候変動問題に対処するため、市民、事業者、行政が連携して取り組み、二酸化炭素排出量を実質ゼロ（＝ゼロカーボン）とすることを目指しています。
- ✓ この会議では、この問題について学びながら議論を重ね、「ゼロカーボンシティまつど」の実現に向けた取り組みをまとめます。

【参加者】

- ✓ 無作為に抽出した松戸市民から応募者を募り、世代構成や男女比が市の縮図となるように、55名の参加者を選びました。

参 加 者：松戸市民 55名（20～79歳）

主 催：松戸市

アドバイザー：尾内 隆之 氏

流通経済大学 法学部 法学研究科 教授

司 会 進 行：平野 将人

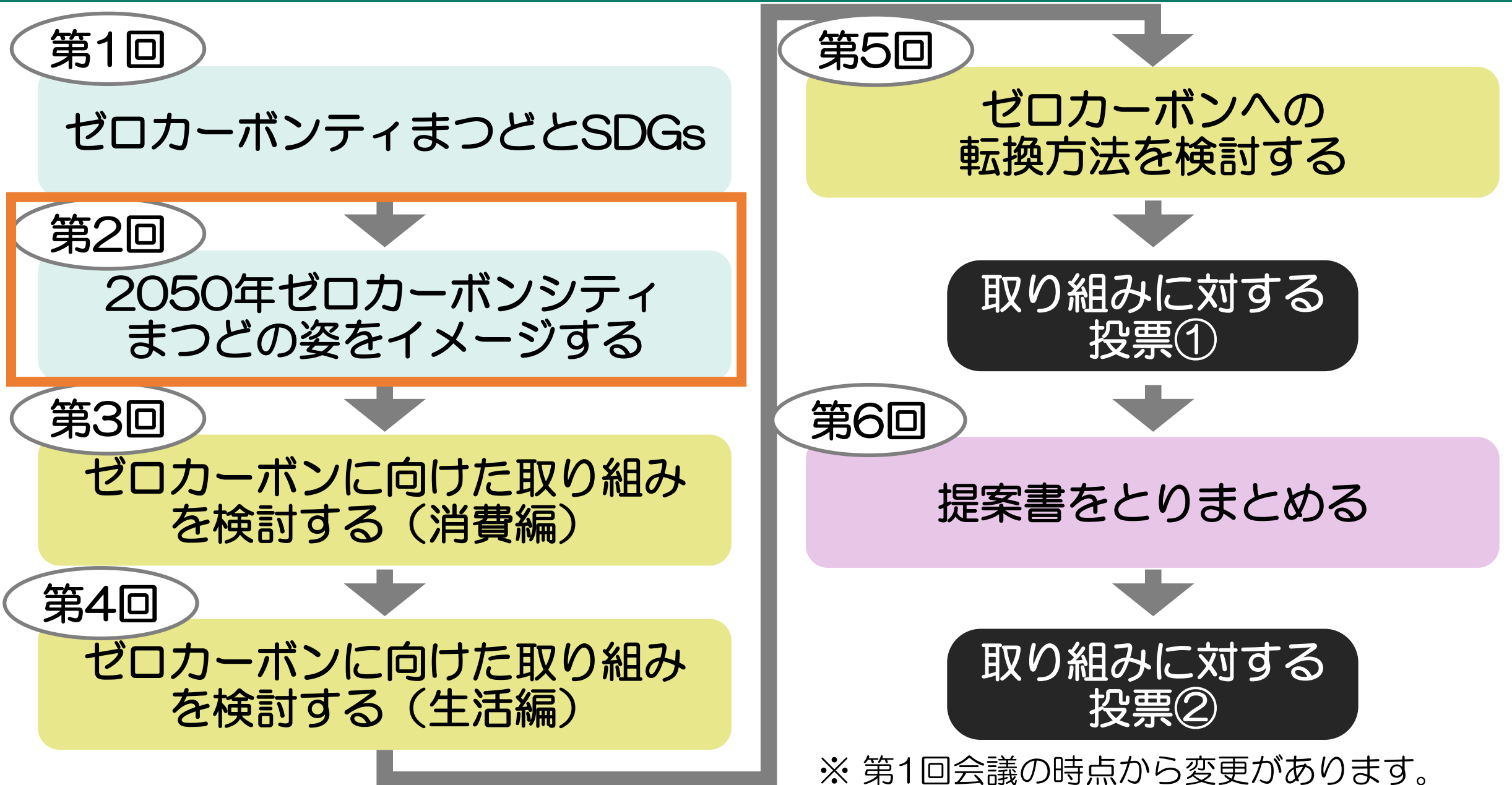
一般社団法人銀座環境会議 代表

ファシリテーター：松戸市を中心に活動する方たち

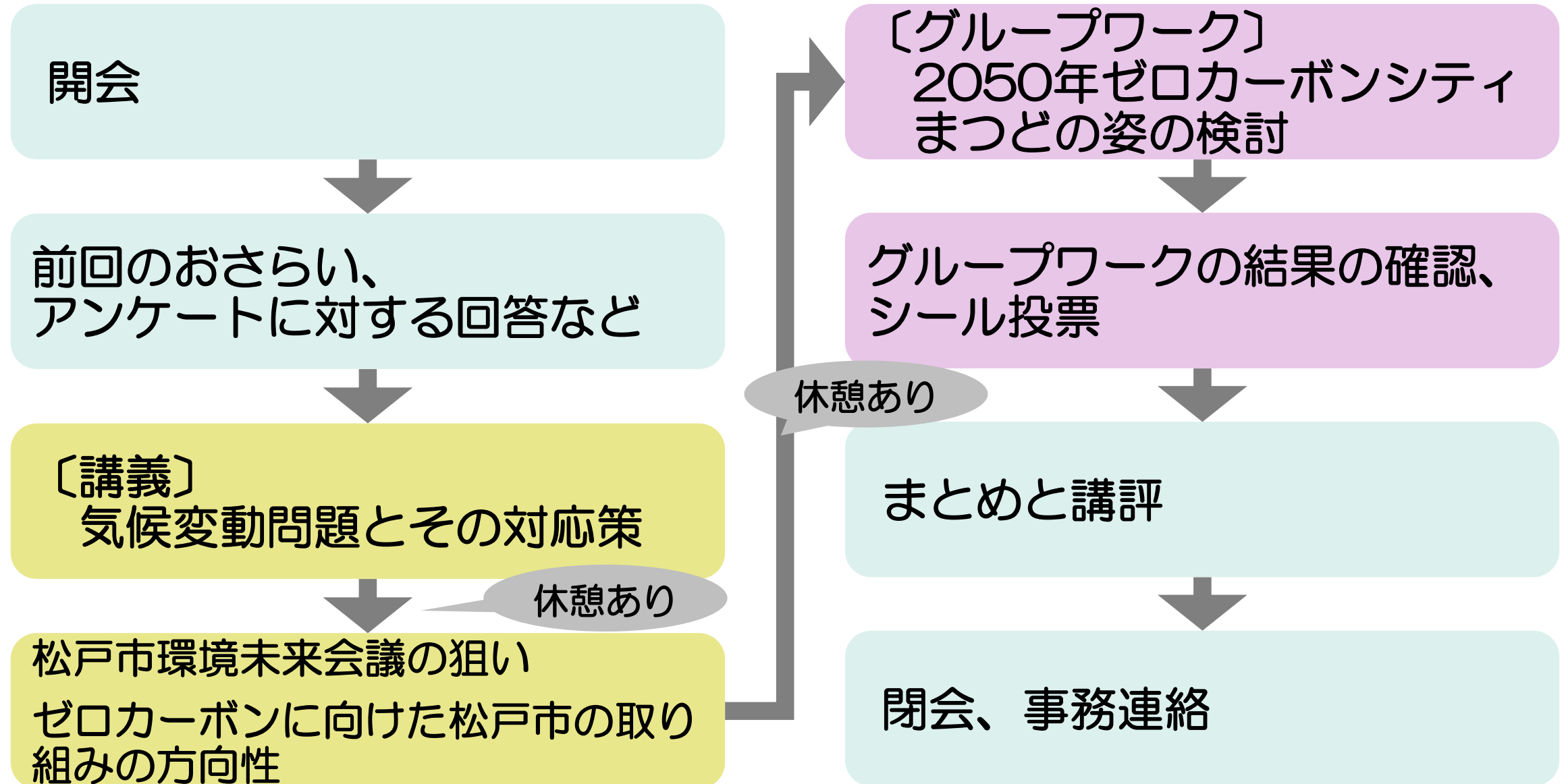
運 営：アオイ環境株式会社

2024年度の流れ（テーマ：消費・生活）

松戸市環境未来会議2024



※ 第1回会議の時点から変更があります。



参加者同士の自己紹介
近況報告など

「松戸市市民行動プラン」に目を通す ⇒ できれば実際に取り組んでみる



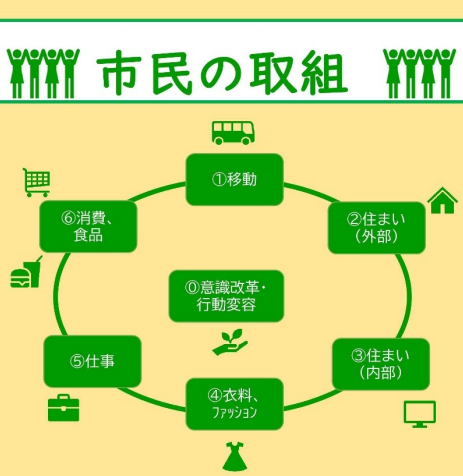
松戸市地球温暖化対策
市民行動プラン



令和6年3月
松戸市

※本プランの取組は令和5年度に開催した松戸市環境未来会議で取りまとめたものです。

市民の取組



① 移動に関する取組み

② 住まい(外部)に関する取組み

③ 住まい(内部)に関する取組み

④ 衣料、ファッションに関する取組み

⑤ 仕事に関する取組み

⑥ 消費、食品に関する取組み

⑦ 意識改革・行動変容に関する取組み

② 住まい(外部)に関する取組み

8. 住宅やマンションへの太陽光発電設備や蓄電池の導入を検討する。
9. 再生可能エネルギー由来の電気を積極的に使用する。
10. 新築時や改修時に、断熱性能の高い窓、壁、床等を積極的に導入する。
11. 給湯等の設備は高効率なものを積極的に導入する。
12. グリーンカーテンなど、緑化を生活に取り入れる。

③ 住まい(内部)に関する取組み

13. 家電を買うときはできるだけ省エネ性能の高いものを選択する。
14. 照明をLEDに変更する。
15. 節電、節水を心がける。〇〇しなさいにしない。
16. 家族はできるだけ部屋に集まって過ごす。規則正しい生活を心がけ、夜更かしによる電気の使用を減らす。

④ 衣料、ファッションに関する取組み

17. 気温に合わせた服装を身に付け、エアコンの設定温度を控えめにする。
18. 流行に過度に流されず、着る分だけ衣料を購入する。リユース・リサイクル品の衣料を積極的に購入する。
19. 衣料を長く大切に着用し、衣料の廃棄を少なくする。
20. 着なくなった衣類は、安易に捨てずにリユース、リサイクルする。

⑤ 仕事に関する取組み

21. テレワークやリモート会議をできるだけ活用し、効率的に仕事をする。
22. 通勤はできるだけ公共交通機関を利用する。
23. 効率よく仕事をして、残業による電気の使用を減らす。

⑥ 消費・食品に関する取組み

24. マイバックやマイボトルを持参し、使い捨てにしないようにする。
25. 使い捨てのプラスチックのスプーン等はなるべく使わないようにする。
26. 詰め替えがある商品を選択する。過剰包装は遠慮する。
27. ごみの分別を徹底して、リサイクルできるものはリサイクルする。
28. 地産地消で地元のものを購入し、地元の農家を応援する。
29. 食べきれない量を購入・注文する。「てまえどり」をして食品ロスを減らす。
30. 生ごみはコンポスト(堆肥)化して活用する。
31. 市民レベル、町会レベルでごみの減量の方法を話し合う。
32. 過剰なサービスを求めない。環境負荷の高いサービスはできるだけ使わない(24時間営業、再配達など)。

【お話頂く内容】

- ✓ 呼ばれたいお名前
- ✓ 参加の動機
- ✓ 前回の会議後に変わったこと（又は宿題についての感想）
など

【順番・時間】

- ✓ ファシリテーターから順に時計回り
- ✓ 1人1分程度

終了時刻
13:20

外部機関によるアンケートへの
ご協力をお願い

前回のおさらい、
アンケートに対する回答など

前回のおさらい（ゼロカーボンシティまつどとSDGs）



前回のおさらい（ゼロカーボンシティまつどとSDGs）

【私たちの取組み案の作成への活用、援用】

全ての目標とのつながりを考えないといけない

- ✓ よりよい社会のための取組み案づくりです
- ✓ 17の目標はチェックリストにもなります
- ✓ なにかを、誰かを犠牲にした取り組みになってはいないでしょうか？
- ✓ 多くの松戸市民が参加できる取り組みでしょうか？

出典：松戸市環境未来会議2024 第1回配付資料 「ゼロカーボンシティまつどとSDGs」 より

前回のおさらい（ゼロカーボンシティまつどとSDGs）

【私たちの取組み案の作成への活用、援用】

逆に1つの活動で複数の目標にも貢献できます

- ✓ 具体的な取組みでしょうか？
- ✓ なにを達成するための取組みか、つながりが見えるでしょうか？
- ✓ 測定可能な取組みでしょうか？

※全て、できる範囲でこれらに留意する、ということです

出典：松戸市環境未来会議2024 第1回配付資料 「ゼロカーボンシティまつどとSDGs」 より

前回のおさらい（ゼロカーボンシティまつどとSDGs）

【私たちの取組み案の作成への活用、援用】

SDGsの根底にあるもの

- ✓ 効果に加え、緊急性も考慮しているでしょうか？
- ✓ 変革につながる取組みででしょうか？
- ✓ “そもそもの部分” の変革も視野に入っているでしょうか？

出典：松戸市環境未来会議2024 第1回配付資料 「ゼロカーボンシティまつどとSDGs」 より

【意見・質問の概要】

- ✓これから議論を進めていくにあたり、前提条件をはっきりさせておく必要がある。例えば、人口の抑制は議論の対象に含まれるのか。など
- ✓松戸市が排出するCO₂の総量、内訳、計算方法などの資料が無かったので、ゼロカーボンについて具体的に考えることが出来なかった。
- ✓この会議で作られた「提案書」はその後行政等でどのように生かされるのか。

【回答】※事務局より

- ✓この会議で、どのような情報を見ながら、どこまでの範囲を議論するのか、そして議論の結果がどのように生かされるのか、という本質的な意見・質問のため、後ほど時間をとってお話します。

【意見・質問の概要】

- ✓ 第1回で、くじ引き民主主義のお話がありました。今回、参加を希望した方々はかなり前向きな考え方を持っていると思います。環境問題はむしろ関心のない方々にどうアプローチするかが重要と考えるのですが、ここについて考えがあれば聞かせて頂きたいです。

【回答】※尾内アドバイザーより

- ✓ 「くじ引き民主主義」の狙いの一つは、それをきっかけに自分の関心に気づいてもらうことですが、実態としてまず関心の高い人が集まる傾向は否定できません。ただし関心がある人でも、一緒に議論し、社会に発信するという機会が少ないため、それを改善することも「くじ引き民主主義」の役割です。
- ✓ おっしゃる通り、関心の乏しい方々へのアプローチは重要ですが、「くじ引き民主主義」が日本でもっと数多く展開されれば、この仕組みそのものにも効果はあると思います。さらに言えば、必ずしも関心が十分でない人でも（おのずと）環境に良い行動が導かれるような社会の仕組みづくりも重要だと思われます。

〔講義〕 気候変動問題とその対応策

スライド切り替え

休憩（14:05まで）

※お菓子をお配りします。

ご自由にお召し上がりながらご歓談ください。

松戸市環境未来会議の狙い

【第1回会議での意見・質問】

これから議論を進めていくにあたり、前提条件をはっきりさせておく必要がある。

例えば・・・

- ✓人口の抑制は議論の対象に含まれるの？
- ✓縄文時代から何かを燃やして生活してきたものも含むすべてのCO₂排出量をゼロにするの？
- ✓松戸市以外の市民が松戸市内で排出するCO₂もゼロにするの？

既に気候変動が深刻な状況まで進んでおり、我々の生活にも悪影響が生じ始めている。



世界中の人々が一丸となって取り組んでいかなければ、松戸市民も含む多くの人々が将来にわたって健康で豊かに過ごしていくことができなくなる恐れがある。



松戸市としてできることを考えていく必要がある。

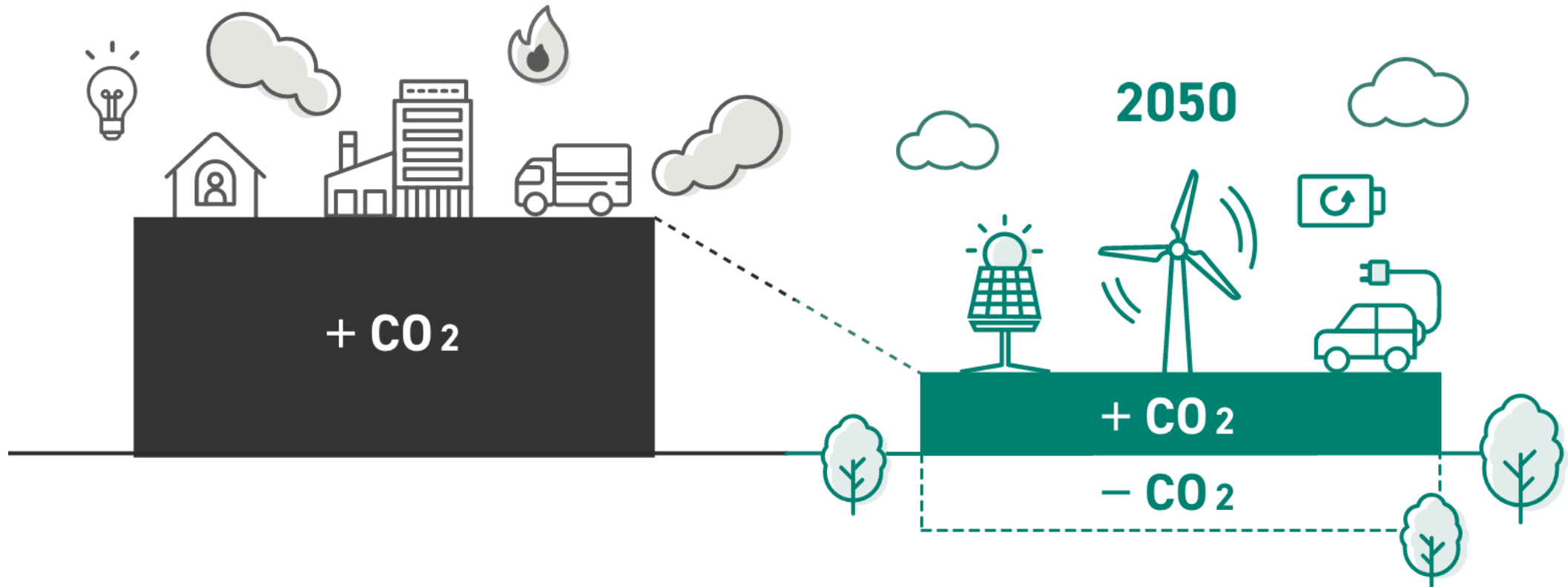
前ページを踏まえ、以下のことを前提とした議論を進めていく。

- ①全世界で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにする。
- ②それを実現するための地域ごとに課せられた責任を認識し、松戸市内で排出されるCO₂排出量を2050年までに実質ゼロにする。
- ③同時に、松戸市外で排出されるCO₂のうち、松戸市内での活動や松戸市民に関わる様々なCO₂排出量についても多方面と連携して削減に取り組む。
- ④CO₂排出量の削減と同時に、将来にわたって誰もが健康で豊かに過ごしていくことを前提とした取り組みを検討する。そのため、過度に身を犠牲にするような取り組みは対象外とする。
- ⑤2024年度の会議では、「消費・生活」に関する取り組みを議論する。
2025年度の会議では、「移動・住まい・街づくり」に関する取り組みを議論する予定。

温室効果ガスの排出量実質ゼロとは

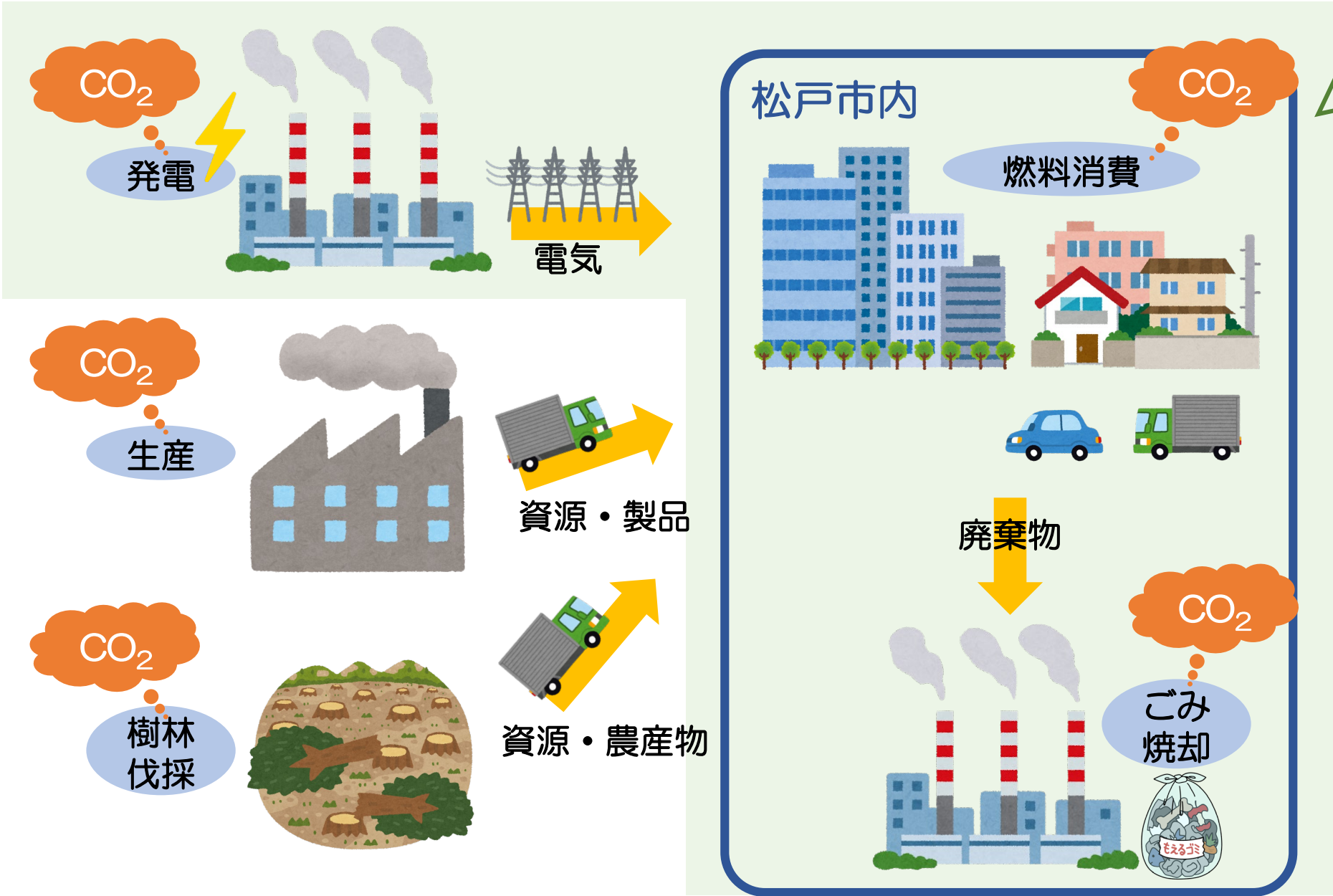
松戸市環境未来会議2024

温室効果ガスの「排出量」から、植林、森林管理などによる「吸収量」を差し引いて、合計を実質的にゼロにすること



出典：環境省WEBサイト 脱炭素ポータル

松戸市に関するCO₂排出



地域内の排出量
としてカウント
される範囲

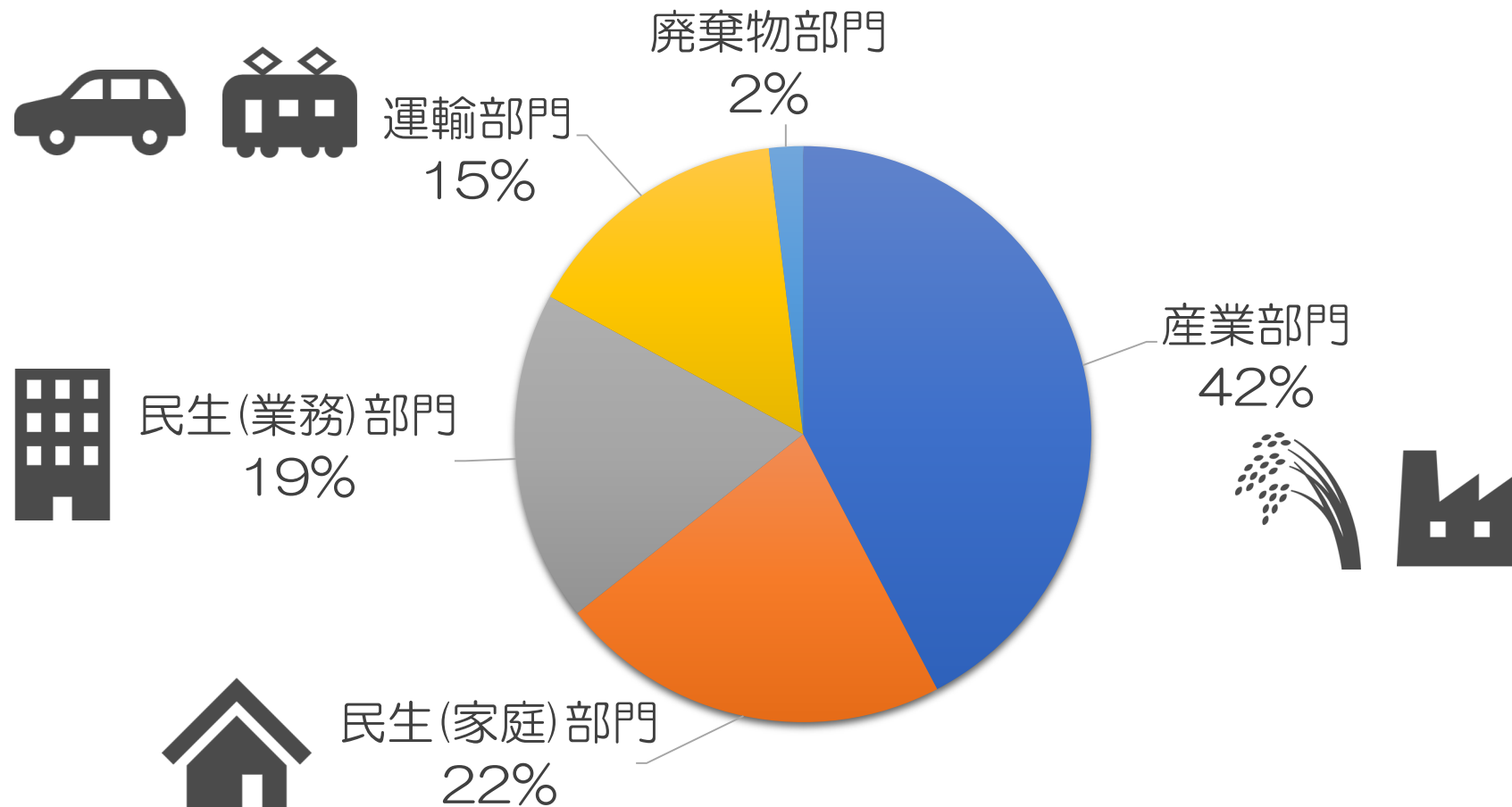
松戸市の内訳は
この後の
スライド参照

【第1回会議での意見・質問】

松戸市が排出するCO₂の総量、内訳、計算方法などの資料が無かったので、ゼロカーボンについて具体的に考えることが出来なかった。

現在市が取り組んでいる環境対策、かかっている経費や効果、課題などが知りたいので、資料が必要だと感じた。

松戸市内のCO₂排出量の内訳（2020年度）



- 廃棄物以外⇒地域内※で消費した電力、都市ガス、LPガス、ガソリン、軽油等の量と、それぞれ消費量あたりのCO₂排出量を掛け合わせて合計。地域内※に供給される電力が、火力発電所などで発電されたものである場合、地域外の火力発電所で排出されるCO₂も含む。
- 廃棄物⇒可燃ごみに含まれるプラスチックの量と、プラスチックの焼却量あたりのCO₂排出量を掛け合わせてCO₂排出量を推計。

※松戸市では、地域内の電力やガス等の消費量を把握することができないため、上記の方法で推計された千葉県全域のCO₂排出量と、世帯数比（千葉県全域と松戸市の比）などの情報をもとにCO₂排出量を推計。



ですが・・

- 重要なのは、計算上で松戸市内のCO₂排出量を実質ゼロとすることより、全世界で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロにするために我々一人ひとりができることを議論すること。
- そのため、数値にこだわりすぎない本質的な議論を進めていきたい。

【第1回会議での意見・質問】

この会議で作られた「提案書」はその後行政等でどのように生かされるのか。

単に「広報まつど」や「市民行動プラン」に掲載されるだけか？

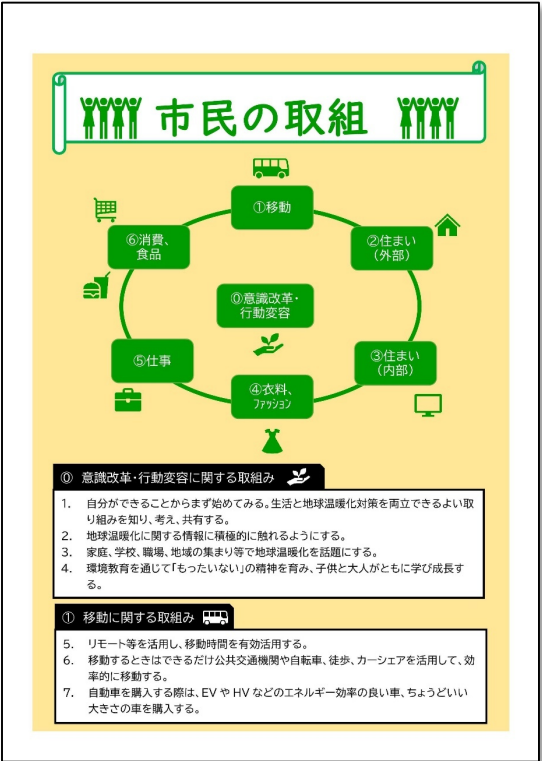
【会議のゴール】

✓ 「ゼロカーボンシティまつど」の実現に向けた市民、事業者、行政の取り組みをまとめます。

【成果の活用方法】

✓ 取り組みの内容を精査したうえで、「市民行動プラン」や「地球温暖化対策実行計画」に反映していきます。

松戸市市民行動プラン

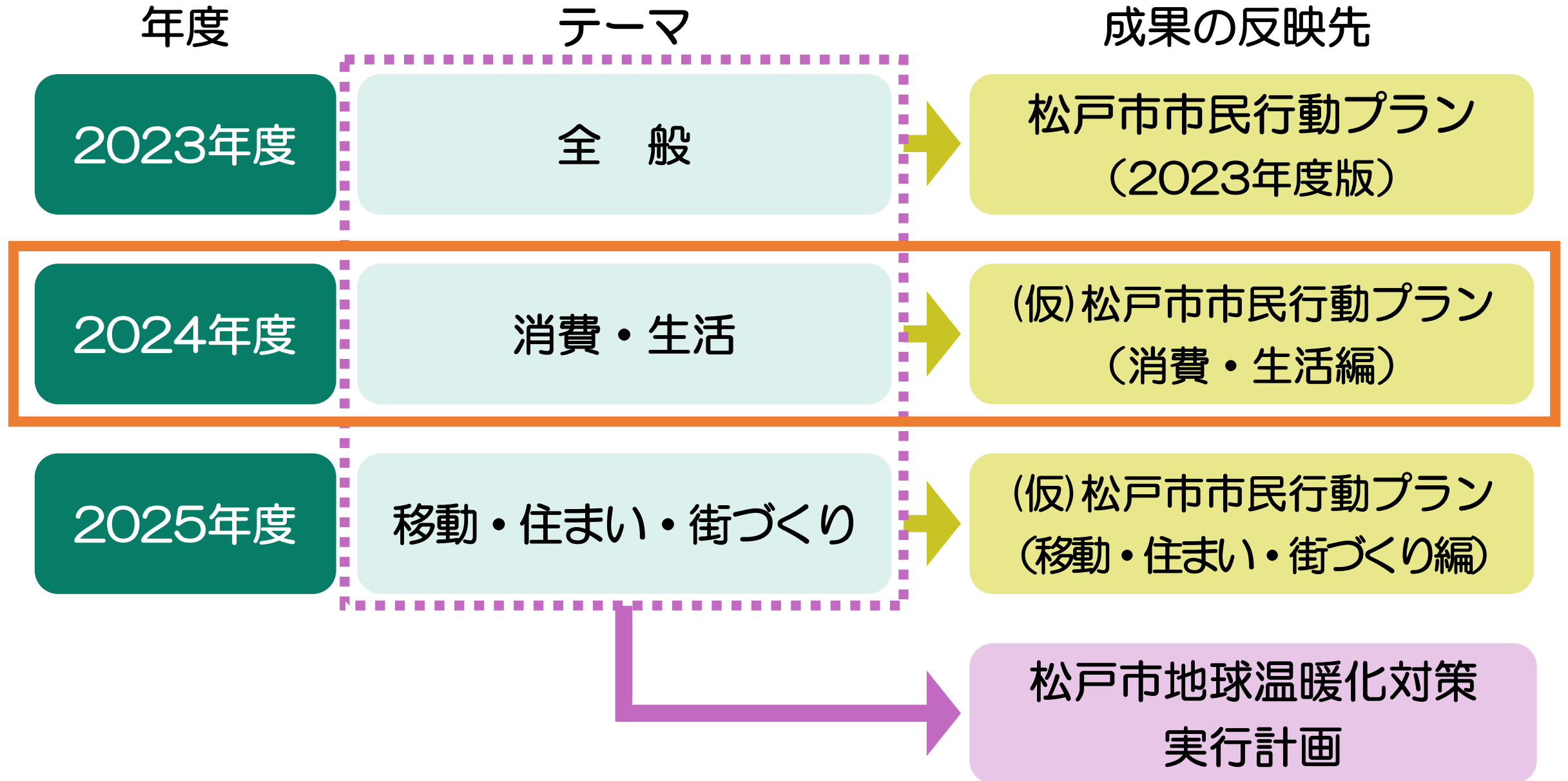


松戸市地球温暖化対策実行計画



2024年度の位置づけ

松戸市環境未来会議2024



ゼロカーボンに向けた松戸市の 取り組みの方向性

感想と質問の共有

【感想】

- ✓ここまでの説明や講義に対する感想

など

【質問】

- ✓講師に対して質問したいこと
- ✓この会議を進めるに当たり、主催者等に質問しておきたいこと・疑問点

など



- ✓後ほど、講師や主催者に質問できます。
(本人又はファシリテーターから口頭で質問)

終了時刻
14:50

質問の発表・質問に対する回答

休憩（15:20まで）

〔グループワーク〕
2050年ゼロカーボンシティ
まつどの姿の検討

【まずは個人で】

①理想的な2050年ゼロカーボンシティまつどの姿をイメージする

- ✓CO₂排出量がほぼゼロの街
- ✓そのほかの環境問題も解決に近づいている街
 - 自然環境は？ ゴミ問題は？ 空気や水の汚れは？
- ✓だれにとっても住みやすい街

など

②イメージしたら、その内容をふせんに書く

- ✓1枚にひとつずつ書く
- ✓伝えたいことが分かるように書く

【次はグループで】

③ふせんに書いた内容を貼りながら皆さんにお話する

- ✓ 1人ずつ順番に
- ✓ 最初は1人2分程度を目安に
- ✓ 似たような内容が出てきたら近くに貼る

④自由に意見交換する

- ✓ いろいろな人の意見を聞きながら、2050年ゼロカーボンシティまつどの姿のイメージを膨らませていく
- ✓ 追加したい意見がでてきたらふせんに書いて貼る

- ✓ 対話はキャッチボール。
短く話そう、よく聴こう！
- ✓ 途中で遮らない。最後まで聴こう！
- ✓ 違って当然。違いこそ可能性！
- ✓ 寄り道もOK！
でも、何の話し合いが忘れずに。



【まずは個人で】

- ①理想的な2050年ゼロカーボンシティまつどの姿をイメージする
- ②イメージしたら、その内容をふせんに書く
 - • 併せて5分

【次はグループで】

- ③ふせんに書いた内容を貼りながら皆さんにお話する
 - • 2分×人数
- ④自由に意見交換する
 - • 約50分

終了時刻
16:35

グループワークの結果の確認、
シール投票

【準備する】

- ①模造紙を見やすいように置く
- ②1人につき14枚シールを持つ

【他のグループを回る】

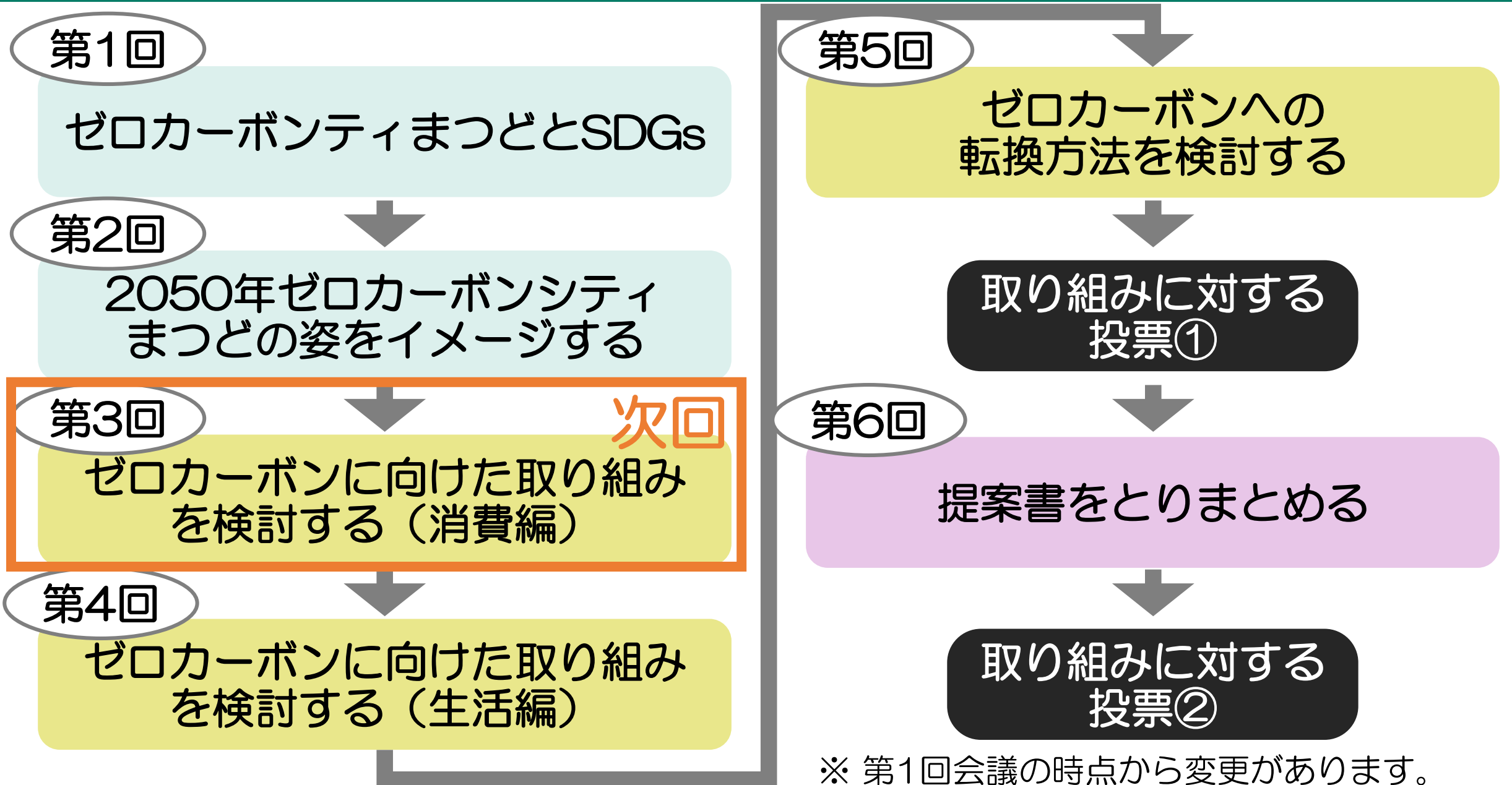
- ③隣のグループに移動して模造紙を眺める
 - ✓ Aグループ⇒Bグループ⇒ . . . Hグループの方向に
 - ✓ 1グループにつき1分30秒を目安に（合図します）
- ④気に入ったところにシールを貼る
 - ✓ 1グループにつき1人2枚まで

まとめと講評

閉会、事務連絡

2024年度の流れ

松戸市環境未来会議2024



第3回テーマ ゼロカーボンに向けた取り組みを検討する（消費編）

【日 時】

2024年7月14日（日）

13:00～17:00（12:40受付開始）

【場 所】

キテミテマツド9階 アートスポットまつど
（住所：松戸市松戸1307の1）

本日と同じ

サステナブル・ラベル付きの商品を探してみる

- ✓ 海洋管理協議会 MSC認証
- ✓ 水産養殖管理協議会 ASC認証
- ✓ 森林管理協議会 FSC認証
- ✓ レインフォレスト・アライアンス認証
- ✓ 国際フェアトレード認証
- ✓ 持続可能なパーム油のための円卓会議 RSPO認証

詳細はこちら



(一社) 日本サステナブル・ラベル協会

⇒ サステナブル・ラベルってなに？



<https://jsl.life/about/faq/>

など

- ✓ アンケートにご協力をお願いします。
(スマートフォン利用の場合の回答期限：6月12日)
- ✓ 名札は外してテーブルに置いたままをお願いします。
- ✓ この場で報酬をお渡しします。
おかけになったままお待ちください。
受領証への記入をお願いします。
- ✓ この会場は、18:00までご利用いただけます。
参加者同士の交流の場としてご利用ください。